



桂林小だより

令和6年5月9日

第2号

校長 加藤 慶一

令和六年度 第一回 学校運営協議会開催

四月二十二日(月)、今年度第一回
目の学校運営協議会が開かれました。
会長・副会長の選出や学校経営方針
及び重点目標の承認、年間計画の確
認などが行われました。

今年度は、次の皆様が協議会委員
です。

令和六年度 学校運営協議会委員

会長

橋本 成人様 (桂林地区自治会長 会長)

副会長

財津 隆之様 (桂林公民館 館長)

委員

秋山 重雄様 (スクールガード代表)

渡辺 孝裕様 (消防豆田分団 分団長)

永瀬 俊夫様 (桂林地区民生委員代表)

諫山 康子様 (桂林地区主任児童委員)

梶原 京子様 (社会体育代表)

原田 琢也様 (読み聞かせボランティア代表)

中嶋 章雄様 (育友会 会長)

河津 武男様 (育友会 副会長)

渡邊 麻美様 (育友会育成部 部長)

本校より

校長・加藤 教頭・高倉 教務・池邊

協議会では、「あいさつや思いやり

のある言葉づかいの大切さ」や、「相
手にわかりやすく伝える表現力をど
う育てていくか」、「ほめて育てる実
践を家庭や地域・学校でやっていこ
う」など、今後につながる活発な議論
が行われました。また、昨年度ご協力
をいただいた「ミシンサポーター」の
ような地域の方々による学習支援の
輪を今年度も広げていくことについ
ても話題になりました。

今年度も、子どもたちの笑顔と活
気があふれる学校、家庭・地域と協働
して子どもをはぐくむ学校をめざし
て、学校運営協議会を中心として協
議し、実行していけたらと思います。
委員の皆様も、今年度もどうぞよ
ろしくお願いいたします。

学校運営協議会とは (コミュニティ・スクール)

学校・保護者・地域がともに知恵を出
し合い、協働しながら子どもたちの豊か
な成長を支え、「地域とともにある学校づ
くり」を進める仕組みです。

お迎え遠足に行きました!

四月二十六日(金)、新一年生・上
級生、学級や登校班の仲間と交流を

深めることを目的として、お迎え遠
足を行いました。あいにくの曇り空
で天気のほうが心配されましたが、
予定どおり運動場で「一年生を迎え
る会」を行った後、月隈公園に出発す
ることができました。

「一年生を迎える会」では、運営委
員会の子どもたちが企画したクイズ
やゲームが行われ、
一年生もとても楽し
そうでした。一年生
を笑顔にさせてあげ
ようという温かい気
持ちは高学年を中心
にいっぱいあふれて
いました。



学年始授業参観・学級懇談会 ありがとうございました

四月十九日(金)に実施いたしまし
た授業参観・学級懇談会には、たくさ
んの保護者の方々に出席していただ
きました。お忙しい中にもかかわらず
、大変ありがとうございました。各
学級とも保護者の方々の協力体制
の第一歩がふみ出せました。これか
らどうぞよろしくお願いいたします。

今年度の学校経営方針全体像です。実践目標の「桂林マインド5項目」を学校生活のベースとして落ち着いた雰囲気をつくり出し、基礎・基本を身につけ、仲間とじっくりに学び合っているように、教職員一同精いっぱい子どもたちを指導・支援していきます。どうぞよろしくお願いたします。

令和6年度 桂林小学校 学校経営方針全体像

日本国憲法 教育基本法	大分県 教育委員会 重点方針	日田市教育大綱 日田市教育行政 実施方針	桂林小児童の強み ・活動に真面目に取り組む ・意欲的に発表する ・掃除に静かに取り組む ・外でよく遊ぶ ・災害への関心が高い	桂林小児童の弱み ・約束事に対する意識 ・筋道立てて理解・説明する力 ・相手を思いやる想像力 ・自己肯定感・他者肯定感 ・自主性・自立性
----------------	----------------------	----------------------------	---	---

【めざす学校像】

笑顔と活気があふれる学校	かかわり合い、ともに考え、向上する学校	家庭・地域と協働して子をはぐむ学校
--------------	---------------------	-------------------

【めざす子ども像】

	生きて働く 「知識及び技能の習得」	未知の状況にも対応できる 「思考力、判断力、表現力等の育成」	学びを人生や社会に生かそうとする 「学びに向かう力、人間性等の涵養」
Head	・用具、姿勢、約束事などの学習の基本を守り、基礎的・基本的な知識や技能を身につけた子	・自分の考えをもち、相手にわかりやすく伝える子 ・仲間の考えを取り入れる子	・いろいろなことにチャレンジする子 ・身のまわりの問題に気づき、仲間と協力して解決しようとする子
Heart	・「桂林マインド」やルール・約束を守り、落ち着いてすごせる子 ・いじめを許さず、命の尊さを知る子	・多様な考えや違いを認め生かせる子 ・学年相応の目標をもち行動できる子 ・感謝の気持ちをもって行動できる子	・自他の存在・命を大切に、よりよい人間関係を築ける子 ・優しさをもち、人に寄り添える子
Health & Safety	・基本的な生活習慣を身につけ、運動や健康、災害、事故等に関する知識と技能を身につけた子	・病気の予防や運動に取り組む、自分の命を守る行動がとれる子	・根気よくあきらめずにがんばる子 ・正しい判断ができ、生活を向上させようとする子

【学校教育目標】

<p>やさしく かしく たくましく</p> <p>～学びを支える基礎・基本を身につけ、自ら考え、仲間とともに解決する児童の育成～</p>
--

育成をめざす
資質・能力

考えをもち表現する力と協力して課題を解決する力

重点目標

学習・生活の基礎・基本を身につけた児童の育成

基礎・基本を生かして自ら考え表現する力を身につけた児童の育成

思考力・判断力・表現力を使い、協力して生活を向上させる児童の育成

達成指標

<ul style="list-style-type: none"> 児童アンケート「学習のやくそくが守れた」で肯定的に回答する児童を75%以上にする。 児童アンケート「友だちの話を最後まで聞くことができた」で肯定的に回答する児童を70%以上にする。 	<ul style="list-style-type: none"> 算数の単元テスト「思考力・判断力・表現力」の平均を全学年75点以上にする。 児童アンケート「ペア・グループ学習で自分の考えを友だちに伝えることができた」で肯定的に回答する児童を80%以上にする。 	<ul style="list-style-type: none"> 児童アンケート「わたしは自分や友だちのよいところを見つけることができた」で肯定的に回答する児童を80%以上にする。 児童アンケート「仲間とじっくりに何かをすのは楽しいです」で肯定的に回答する児童を70%以上にする。
---	--	--

重点的取組

<ul style="list-style-type: none"> 「桂林マインド」の徹底 「学習のやくそく」の徹底 	<ul style="list-style-type: none"> 算数における「思考力・判断力・表現力」の向上 人間関係づくりプログラムの取組の推進 	<ul style="list-style-type: none"> スマイルカードの取組の推進 児童の自主的活動の充実
---	--	--

取組指標

	学校	家庭	地域
学校	<ul style="list-style-type: none"> 担任は月1回桂林マインドや学校生活をふりかえらせ、指導を行う。 担任は毎時間授業のあいさつを徹底させる。 	<ul style="list-style-type: none"> 授業者は算数で根拠をあげて筋道立てて説明する対話的学習を単元に1回以上行う。 担任はスマイルタイムで話し方・聞き方のめあてを毎回位置づけ徹底させる。 	<ul style="list-style-type: none"> 担任はスマイルカードの取組を行い、学期に2回紹介する。 担任は児童が学期に1回行う集会活動に主体的に取り組ませる。
家庭	<ul style="list-style-type: none"> 保護者は学期に1回元気アップカードを活用し、生活習慣のふりかえりを行う。 保護者は月1回あいさつ運動を行い評価をする。 	<ul style="list-style-type: none"> 保護者は学期に1回の読書週間で親子読書に取り組む、感想を伝え合う。 	<ul style="list-style-type: none"> 保護者は学期に1回「親子にこにこプロジェクト」に取り組む、子どもをほめる。
地域	<ul style="list-style-type: none"> 学校運営協議会委員は地域ボランティアに協力を依頼し、読み聞かせを学期に6回以上行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 学校運営協議会は協育コーディネーターを通じて、学期に1回以上ゲストティーチャーや学習サポーターを派遣し、授業支援を行う。 	

学校運営の
基本姿勢

芯の通った組織のもと、教師力・学校力を高め、家庭・地域と連携・協働して次代を担う児童を育てる。

指導の根本
成宜園の教え

「先ず治めて、後、教える」 規律を重んじ、学びに向かう心育てる	「敬天」 努力すること、継続することを大切に	「みなよろし」 一人ひとりの存在を尊重し、愛情を注ぐ
------------------------------------	---------------------------	-------------------------------

児（児童・
事）
教職員の
実践目標）

感謝と
思いやり
の心の
育成

自分から元気にあいさつ（積極的に人とつながる）	いつでも何処でも誰にでも、自ら先に、明るくあいさつ。
思いやりのある言葉遣い（信頼関係を築く）	「ありがとう」の習慣化。正しい敬語表現。
整理整頓（大切に作る心育てる）	必要なものをそろえ、きちんと整える。 （傘、靴、トイレスリッパ、ロッカー、机の中など）
静かにきびきび行動（目的をもたせる）	移動は無言・整列。時間前行動。整然とした集団行動。危機管理意識の育成。
もくもく掃除（心・謙虚さを磨く）	始め・終わりの静座。班長を中心に進んで黙って隅々まで。